企業ができるＳＤＧｓ
～名古屋青年会議所の取組～

有限会社山本屋　専務取締役　青木　裕典

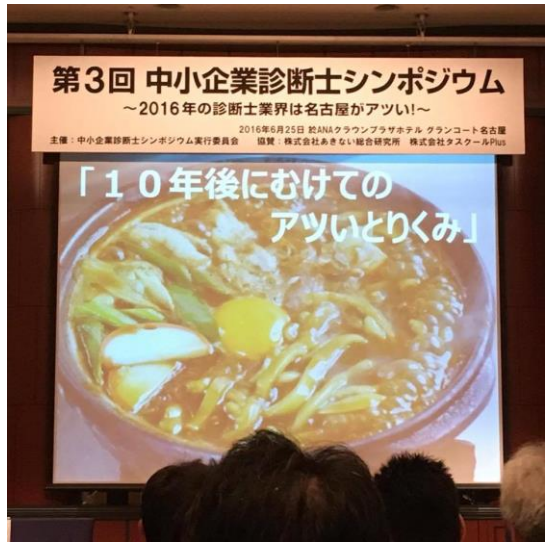
自己紹介

1990年　名古屋市昭和区出身

2011年　中京大学大学院在学中、ITベンチャー企業 SORABITO株式会社の創業に関わり、マーケティング、営業を担当する

2013年　家業である有限会社山本屋に入社し、マーケティング、営業、企画を担当

食品、マーケティング、まちづくりの分野で名古屋大学、名古屋学院大学、クラーク国際高校や各種NPO団体での登壇実績を持ち、自社でのSDGsの取り組みなども発信している。



本日の講演内容

テーマ１：公益社団法人名古屋青年会議所
SDGs実践委員会の取り組み

テーマ２：弊社の取り組み

テーマ1.
名古屋青年会議所の取り組み

テーマ1-1.
3月フォーラム
～あしたのためにいまやろう～

目的 → SDGsの認知度を高める

3月例会 SDGsを発信する例会 ～あしたのために、いまやろう～

公益社団法人 名古屋青年会議所 3月フォーラム

あなたは、知っていますか。
世界との17の約束

SDGsを発信する例会

開催日 3月30日(土)

会場 イオンモールナゴヤドーム前

時間

参加型SDGs体験ブース・SDGs推進企業ブースの展示
15:00～18:30

トークセッション
15:00～17:30

SDGsプロジェクションマッピング
18:30～22:00

講師 鳥原 久資氏 ／ 金丸 治子氏 ／ 伊藤 恭彦氏

司会 | BOYS AND MEN 田村 侑久 氏

①企業ブース

イオン株式会社、サラヤ株式会社など日常目にする会社や商品が
どのようにSDGsにつながっているのかを実感いただくためのブースを設置

②学生ブース

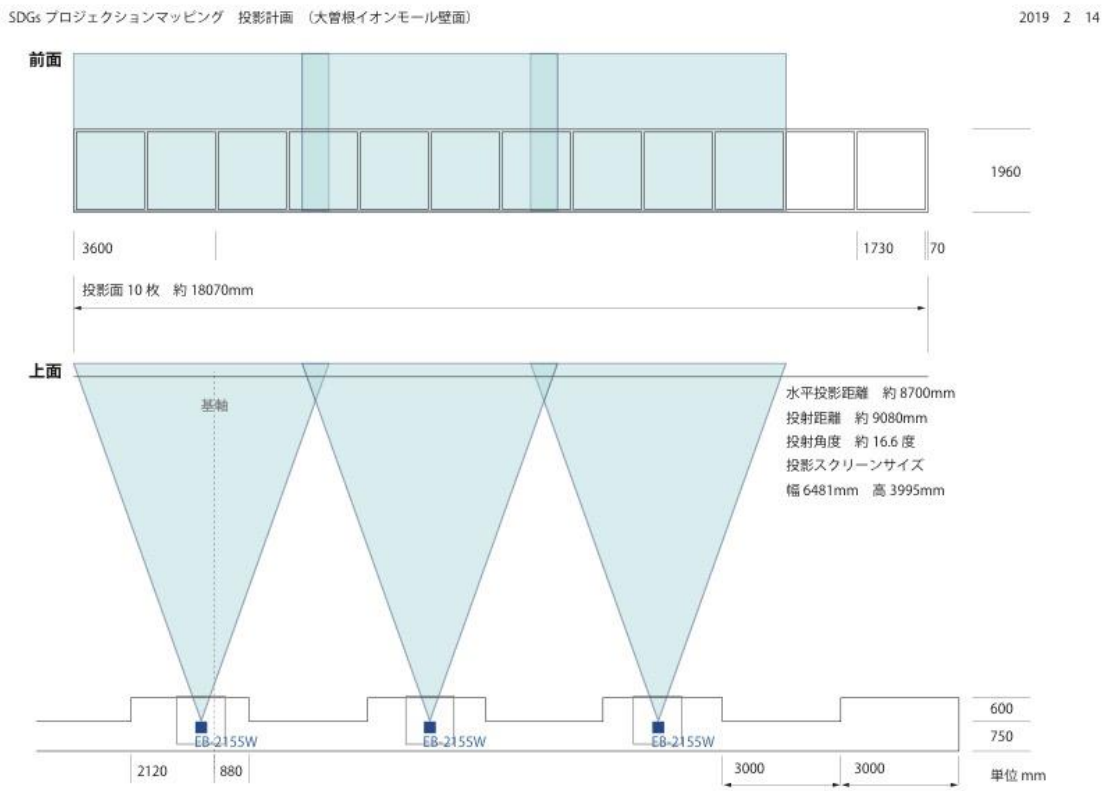
SDGs実践学校である名古屋国際高校のブースを設置
高校生が作成した子供向けSDGsゲームやパネル展示を行いました。

③トークセッション

トークセッションでは、
SDGsを知らない方向けにわかりやすく説明しました。
特に今からでもすぐできるSDGsをテーマにセッションを行いました。

④SDGsプロジェクションマッピング

④SDGsプロジェクションマッピング



ナゴヤドームに向かう通路から見える位置にて、3月末から11月末までの長期上映

→ SDGsを知るというファーストステップをより多くの皆様に！

④SDGsプロジェクションマッピング

[redacted]

テーマ1-2.
SDGsの意識を高める事業
～目指せSDGsアワード～

目的 → SDGsの実践企業を増やす

事業の内容

①カテゴリーを大きく3つに分け、
カテゴリーに合った講師によるセミナーを開催（各回定員60名）
カテゴリーⅠ（小売・広告・情報・印刷・出版・製造業）
カテゴリーⅡ（飲食・サービス・食品製造業）
カテゴリーⅢ（建設・不動産・士業・保険業・医療業）
②セミナー各回より6名ずつ実践者を募り、各講師の企業へ訪問
その後、実際に企業に導入していただき、
最終的に名古屋青年会議所にてアワード表彰を行う

→未来を担うSDGs実践企業の育成

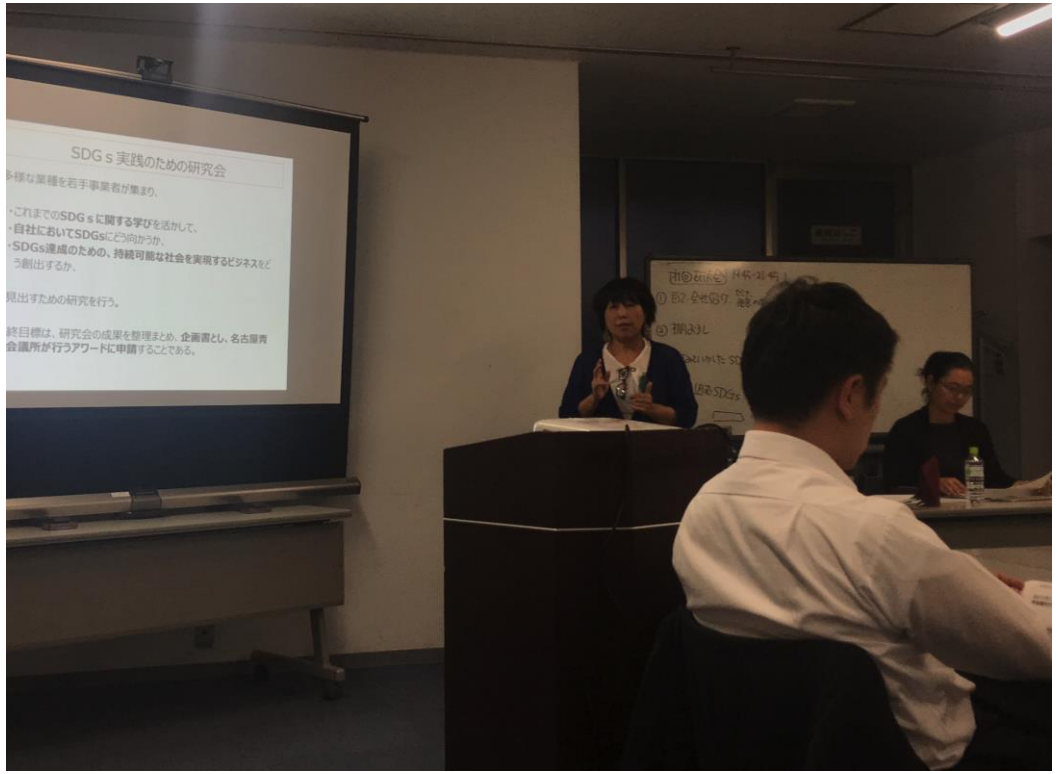
実践セミナーの風景

企業訪問

メディア・ユニバーサルデザイン
おりがみ
人がつどい社会に発信する会社
それが私たちマルワです

14 海の豊かさを守ろう
1 貧困をなくそう
11 まちづくりを
SUSTAINABLE
パートナーシップで目標を達成しよう

実践企業者　第1回研究会



テーマ2.
弊社の取り組み

うどん業界NO1のSDGs企業へ！

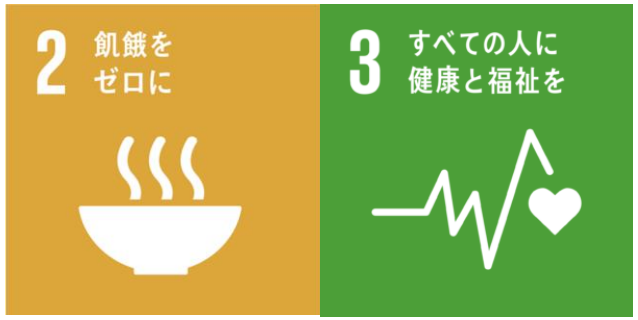
純系
名古屋コーチン
名古屋コーチン普及協会

地元のメーカーとの取引を続けることで、
地元メーカーと協働し、
地域資源の活用と地域経済、雇用を可能にし、
持続可能な地域づくりにつなげる

フードマイレージ（地元産食材８割の使用）に
よりCO2の排出を抑えている

発展途上国のうどんメニューコンサルティング

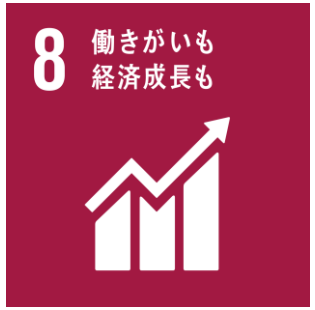
富裕層や観光客をターゲットにした付加価値のある
発展途上国用の「うどんメニュー」を提供することで地域経済の活性化につなげる



発酵食品である味噌煮込みうどんが販売されることで、栄養を取ることができ、健康的な食事をとることができる

肉本来の味を引き立たせる
2種類の焼肉のたれ
「KIWAMU」
商品の詳細・ご購入はこちら
焼肉のたれ
KIWAMU
山本屋
秘伝
みそ味
焼肉のたれ
KIWAMU
山本屋
特製
だし味

味噌が持つ新たな価値を創出するために、発酵食品と薬膳のコラボレーションによる健康を重視した商品を提供できる



お互いの強みを活かした商品を開発することで、地域にとって価値をもつ商品を提供し、経済を生み出し、地域産業の活性化につなげる

児童向けのなごやめし体験教室

来年創業100年を迎える山本屋の歴史、伝統製法等を伝えていくことで、地域性を踏まえて食文化（なごやめし）の視点から、教育、雇用、まちづくりのありかたに示唆を与える。

フードダイバーシティ対応
（ムスリム、ベジタリアン等）

宗教をはじめ様々な要因で日本食を食べられない方々向けにフードダイバーシティ対応を行っている

SDGsを実践してみてわかったこと

メリット

①目立つ
②ブランド力向上
③従業員のモチベーション向上
④新たな市場獲得

デメリット　とくになし

→すぐに取り入れるべき！！！

ありがとうございました！